



出生前診断 ～リスクと覚悟 命の選択～

豊田西高校 3年4組 代表生徒

1. 研究の背景と目的

「治療」から「染色体を取り出す」ために
→人工妊娠中絶につながる現状にある。

出生前診断の発展は本来の目的である
「胎児医療」に役立ち、繋がるのか。

2. 研究手法

- ① 出生前診断の歴史と時代背景、なりたち、本来の目的、現状や問題点、海外との比較、サポート体制を調べる。
- ② 学校の生徒にアンケートを取る。



3. 結果・考察

① 出生前診断とその目的

- ・ 妊娠中の胎児に**医学的な問題**があるか
 - ・ 胎児の状態を**観察・検査**
 - ・ 胎児に**治療や投薬**
 - ・ 治療の準備や情報提供
-

→ 「治療と対策」が本来の目的



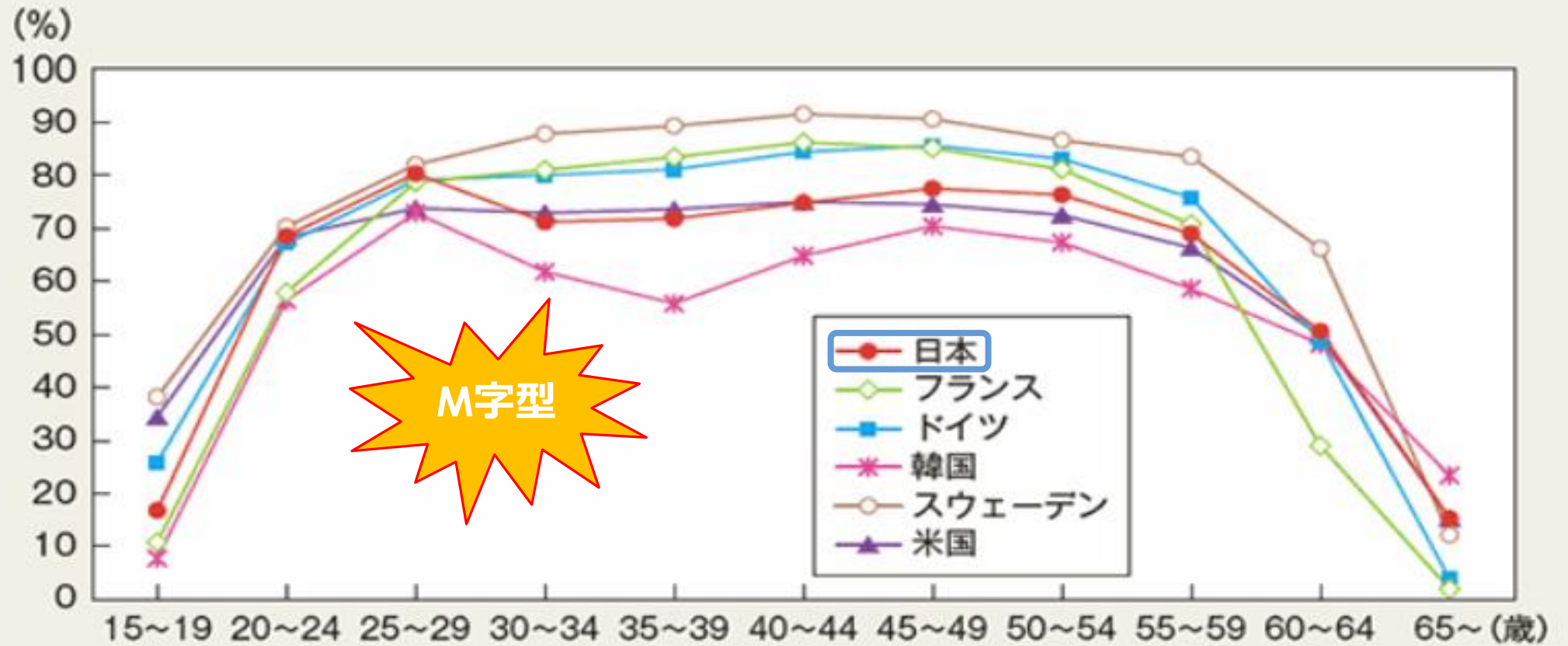
②発展における時代背景

- 女性の社会進出
- 晩婚化
- 初婚や初産年齢の上昇
- 高齢出産の増加
- 子育てと仕事の両立サポート体制の不十分さ

○平均初婚年齢と母親の平均出生時年齢推移



○主要国における女性の年階級労働率



- (備考) 1. 日本は総務省「労働力調査 (基本集計)」(平成27年), その他の国はILO "ILOSTAT"より作成。
2. 労働力率は、「労働力人口 (就業者+完全失業者)」/「15歳以上人口」×100。
3. 日本、フランス、韓国及び米国は2015 (平成27) 年値, その他の国は2014 (平成26) 年値。
4. 米国の15~19歳の値は, 16~19歳の値。

○グラフから分かること

- **高齢出産(35歳以上)**の増加
 - ➔ 染色体異常児が生まれる可能性が高い
- 出産と子育てを理由に離職
復帰する女性も少ない
 - ➔ 30代から40代で**M字型**となっている。

③ 出生前診断の問題点

- 精神的負担が大きい
- 流産などのリスクを伴う
- 検査可能な医療施設、サポート体制の不足
- 陽性の場合の人工妊娠中絶選択者の多さ
- **いのちの選択**だという声がある

☆ 「新出生前診断の精度が99%」ではない！

多くの人が新出生前診断という検査
の精度が99%で100%に近いと思っ
てしまっているが実は違う。

特異度99.9%とは・・・

非ダウン症児を妊娠している

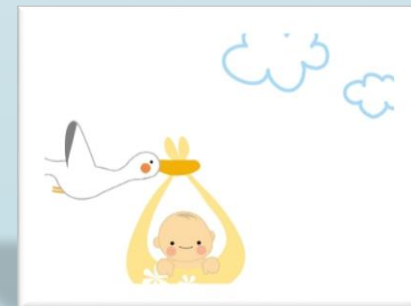
400人を検査

➡99.9%の399.6人が陰性に、

残りの0.4人は陽性となる

④ 本来の目的である胎児治療と現状

1. 生命予後不良な致死性の胎児病の診断
2. 出生後すぐに治療が必要な胎児病の診断
3. 胎児治療が可能な胎児病の診断



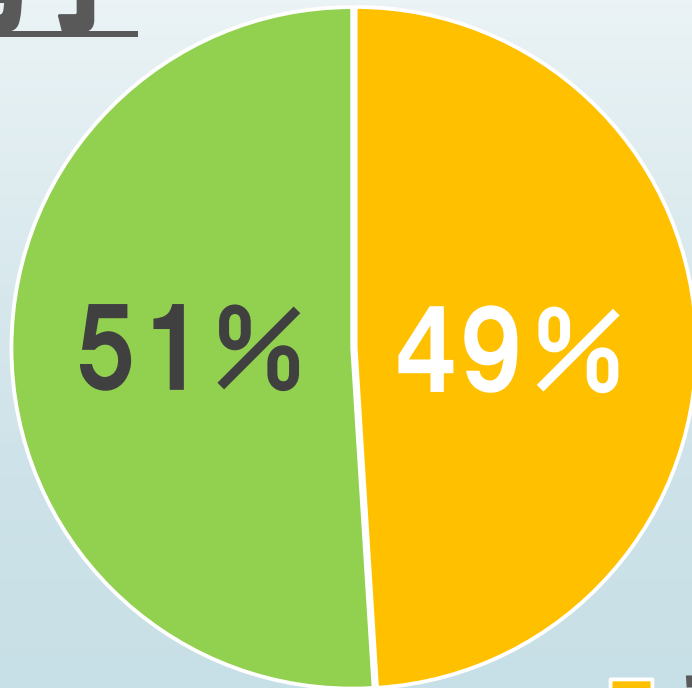
- ・ 治療法が整っている胎児病は4・5つほど。
- ・ 人口妊娠中絶の適応
- ➔ 社会的認知の遅れにつながる
- ・ 臨床試験中の症例の増加
- ➔ ダウン症の「出生前治療」の研究報告。

ダウン症抑制化合物の発見！！！！

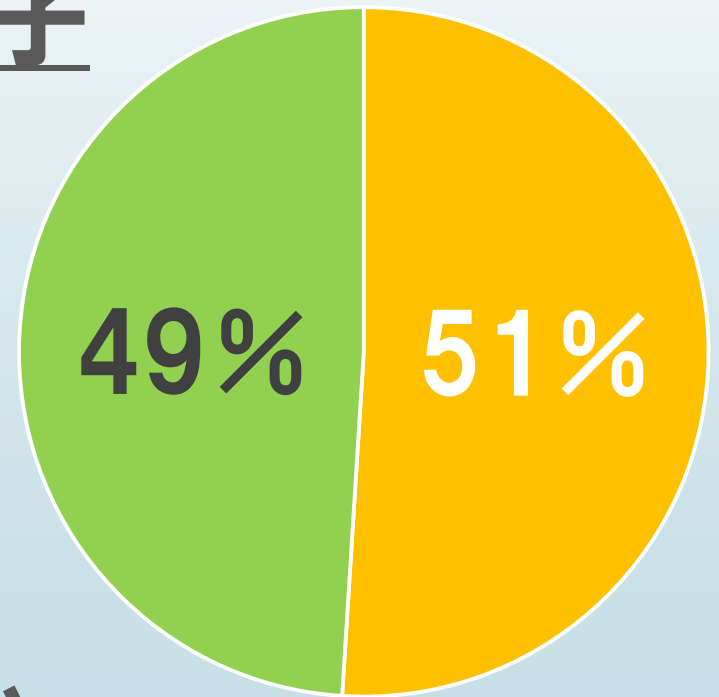
⑤ 出生前診断についてのアンケート

- 質問1. 出生前診断ということばを聞いたことがありますか？

男子



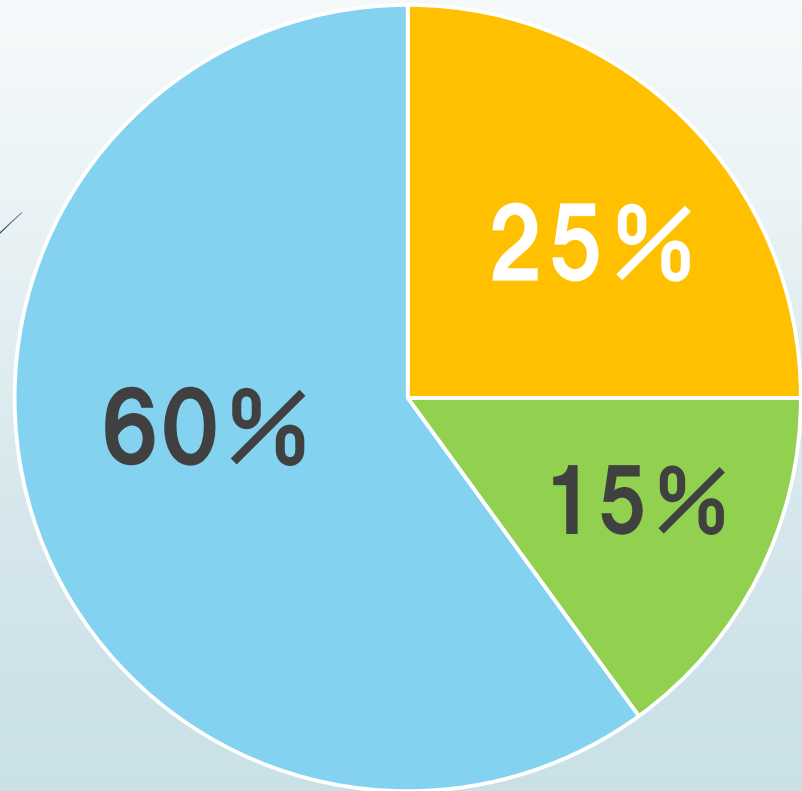
女子



■ ある ■ ない

●質問 2. 将来、出生前診断を受けたいと思いますか？

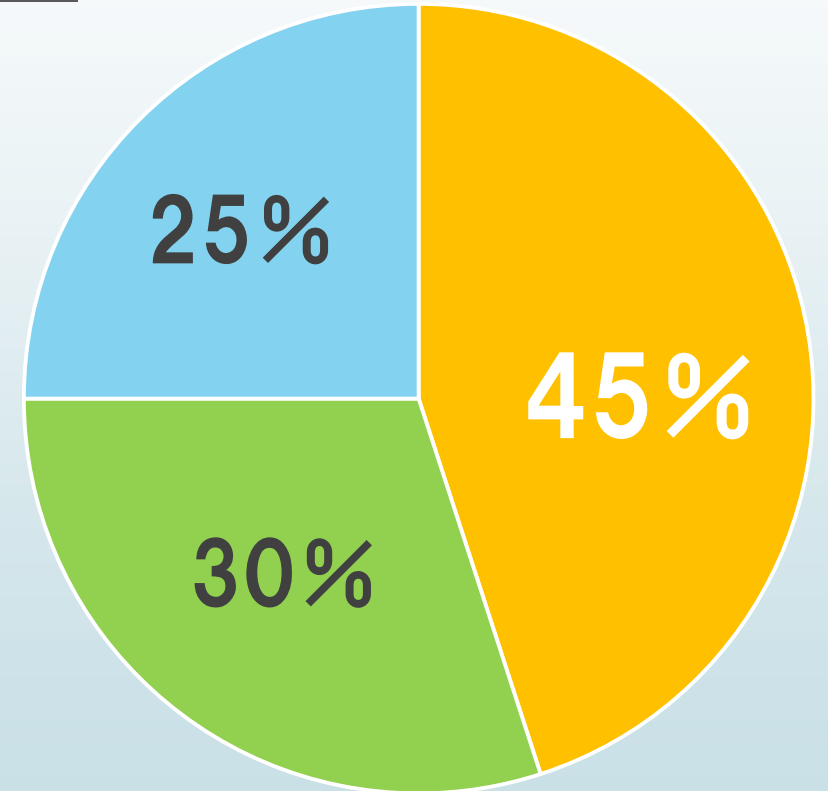
男子



■ 思う

■ 思わない

女子



■ 分からない

《男子》

- 受けたい理由 : 生まれる前に知っておいた方が心の準備ができるから
- 受けない理由 : 子供の能力や障がいの有無に関係なく大切に育てることが大切であるから

《女子》

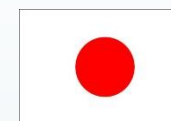
- 受けたい理由 : 事前に分かると、早期に対応できることがあると思うから
障がいを持った子を育てる自信がないから
- 受けない理由 : 障がいを持った子もそうでない子も、尊い命であるから

⑥海外との比較

海外 《・・》

- ▶ 妊婦全員
- ▶ 政府が全額負担
- ▶ 手厚いサポート体制
- ▶ 認知率の高さ


日本



- ▶ 条件を満たす希望者
- ▶ 自己負担で高額
- ▶ 検査可能な施設の少なさ
- ▶ 認知度、理解度の低さ

4. 結論・展望


出生前診断の発展のおかげでダウン症児の出生前治療の研究が進められているなど、胎児治療につながることがある。



- ・ 質問 2 で「障がいの子」 ・ 「ダウン症」という言葉が出ている

➡ 本来の目的である 「治療」 の認知度の低さ

- ・ 胎児治療だけでなく実施、サポート体制の不十分さ

A decorative graphic on the left side of the slide, featuring a dark blue arrow pointing right at the top, and several thin, curved lines in shades of blue and grey extending downwards and to the right.

適切に冷静な判断を下すためにも、
他人事だとは思わずに、今から知
識だけでも頭に入れておく必要が
あると思う。

5. 引用文献・参考文献

- ・河合蘭 『出生前診断～出産ジャーナリストが見つめた現状と未来～』 朝日新書 (2015)
- ・内閣府 2016 第1部 少子化対策の現状と課題
http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2016/28webhonpen/html/b1_s1-1-2.html
- ・内閣府男女共同参画局 主要国における女性の年階級労働率
http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h28/zentai/html/zuhyo/zuhyo01-02-03.html

御清聴ありがとうございました！

